

【エソメプラゾールカプセル 10mg・20mg「ケミファ」】
生物学的同等性に関する資料

日本ケミファ株式会社

● 目的

エソメプラゾールカプセル 10mg・20mg「ケミファ」と標準製剤の生物学的同等性を検討するため、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」、「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」に従い試験を実施した。

● 使用製剤

試験製剤：エソメプラゾールカプセル 20mg「ケミファ」

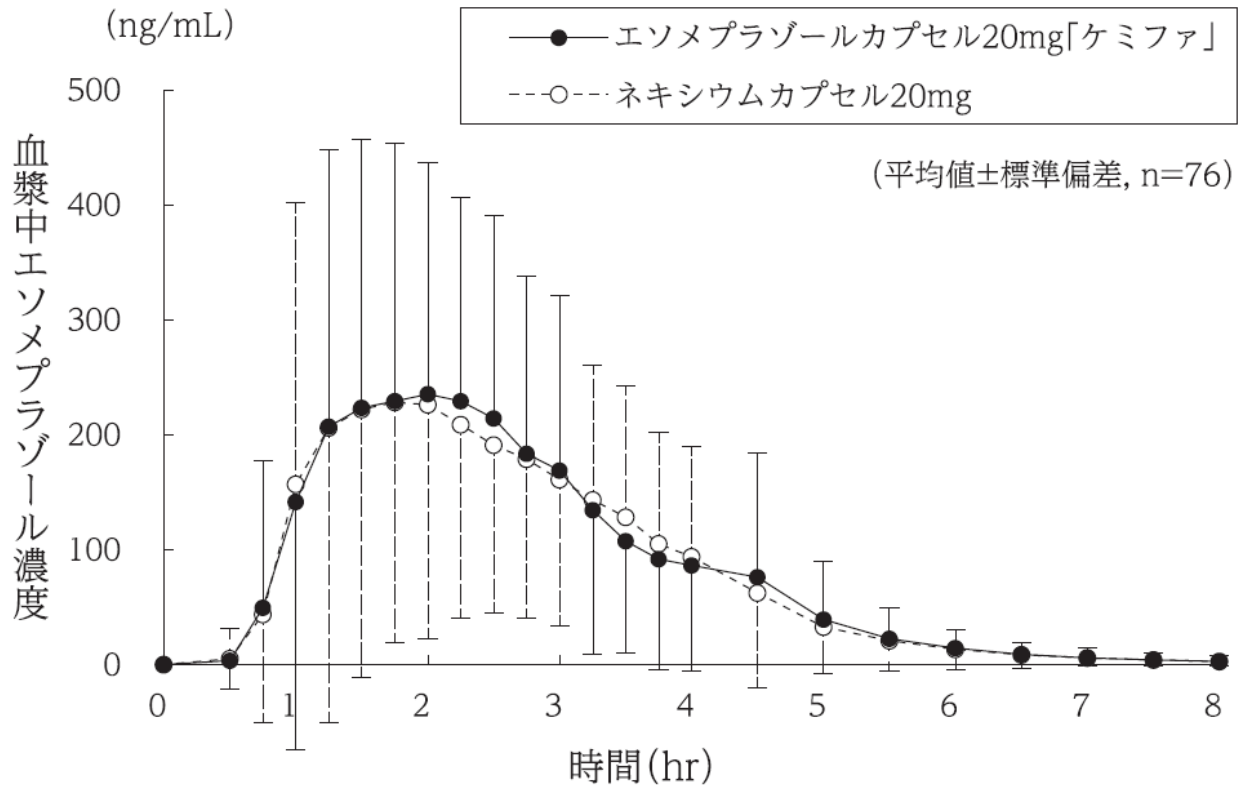
標準製剤：ネキシウムカプセル 20mg

● 試験方法

エソメプラゾールカプセル 20mg「ケミファ」とネキシウムカプセル 20mg を、クロスオーバー法によりそれぞれ 1 カプセル（エソメプラゾールとして 20mg）健康成人男子に絶食又は食後単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定した。

● 結果

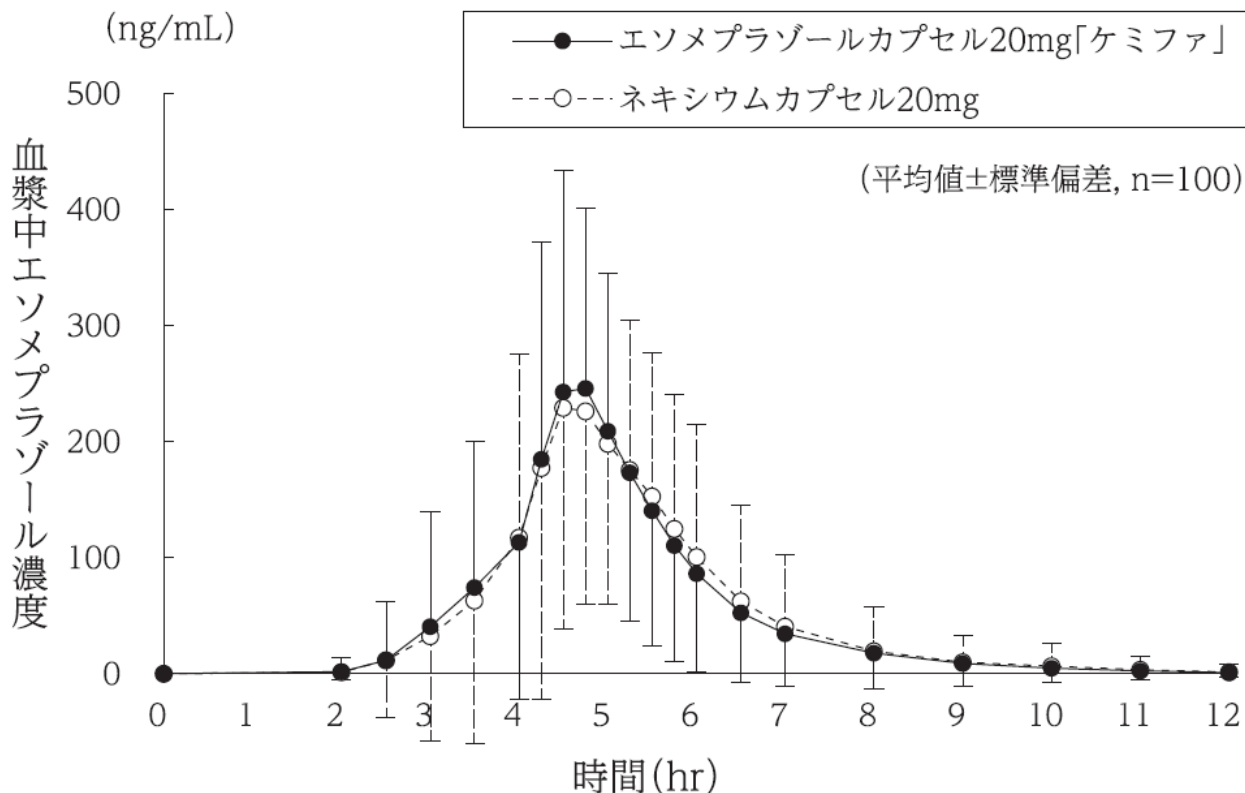
1) 絶食投与



	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC ₀₋₈ (ng・hr/mL)	C _{max} (ng/mL)	T _{max} (hr)	T _{1/2} (hr)
エソメプラゾールカプセル 20mg「ケミファ」	673.1±322.2	498.617 ±174.949	2.07±0.96	0.87±0.18
ネキシウムカプセル 20mg	661.2±348.8	470.598 ±206.664	2.01±0.91	0.85±0.21

(平均値±標準偏差, n=76)

2) 食後投与



	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC ₀₋₁₂ (ng·hr/mL)	C _{max} (ng/mL)	T _{max} (hr)	T _{1/2} (hr)
エソメプラゾールカプセル 20mg 「ケミファ」	553.3±306.2	391.884 ±170.951	4.52±0.66	0.81±0.22
ネキシウムカプセル 20mg	559.0±315.5	393.107 ±170.755	4.62±0.93	0.80±0.18

(平均値±標準偏差, n=100)

血漿中濃度並びに AUC、C_{max} 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

● 結論

得られた薬物動態パラメータ (AUC、C_{max}) について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、log (0.80) ~log (1.25) の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

なお、エソメプラゾールカプセル 10mg 「ケミファ」は、「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき、エソメプラゾールカプセル 20mg 「ケミファ」を標準製剤としたとき、溶出挙動が同等と判断され、生物学的に同等とみなされた。